

Section 01  
浜町界隈で見つけた、気持ち伝わる贈り物

Section 02  
気になるここへ行ってみた  
『子どもの創造アトリエ artco』

Section 03  
浜町エリマネレポート  
Vol.8

Section 04  
新着情報

隅田川沿い、日本橋エリアの一角に位置する、日本橋浜町。  
下町風情が微かに残る趣深い街並みに、最近では暮らしを彩る新たなカルチャースポットが続々と生まれています。

「BRIDGE」は、そんな浜町の魅力や変化を、まちの中の人に、まちの外の人に、発信していく地域密着メディアです。

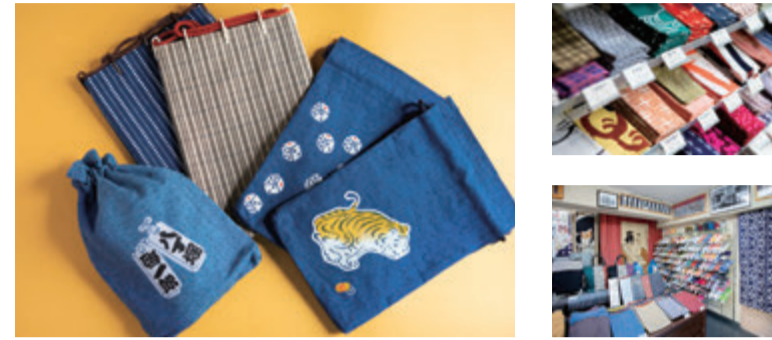
住民と住民を。ワーカーとワーカーを。伝統と新風を。この小冊子が繋ぎ合わせる「橋」となり、浜町にさらなるシーンとワクワクを誘います。



### 1 実用性の高い和雑貨揃う老舗染元

#### 濱学高虎

中央区日本橋浜町 2-45-6  
☎03-3666-5562  
営/平日: 9:00~18:00  
土: 9:00~17:00  
休/日曜・祝祭日  
<http://www2.gol.com/users/ip0611031455/>



合財袋 ¥3,960~(+¥3,850で名入れ可能)

江戸の伝統を受け継ぐ染元『濱学高虎』。贈り物として人気が高いのは、「宵越しの金は持たない」が身上の江戸っ子が出掛ける際に一切切のモノを入れた「合財袋(がっさいぶくろ)」。洒落のきいた判じ物や干支、まじい文字など絵柄は200種類以上。名入れもすべて手作業で行われ、運がよければ職人さんの作業風景を見ることが。女性には表地も裏地も選べるトートバッグが人気。贈り物を選びながら、ついでに自らの分もオーダーする人が多いというも納得!



### 2 可愛い和雑貨はカジュアルな贈り物にぴったり

#### MUCCO

中央区日本橋人形町 2-4-3  
☎03-3662-6813  
営/10:00~18:00  
休/不定休  
<http://mucco.jp/>



人形町ハンカチ ¥770、染付小紋銭袋セット ¥1,100

ちょっとしたお礼やさりげないプレゼントにおすすめなのが、江戸の文化が息づく街ならではのアイテム。人形町通りにある和雑貨のお店『MUCCO(ムッコ)』で人気を集めているのが、その名も「人形町ハンカチ」。「今半」や「魚久」など人形町に昔からある人気店や犬猿子やねずみ小僧といったモチーフを刺しゅうしたコラボハンカチは、なんと16種類もあるんです!肌触りのよいガーゼ素材で色も柄もさまざま。ほかに和を感じさせる粋なアイテムが揃います。



### 3 酒好きも唸る話題の南アフリカワイン

#### a2 by af-liquor

中央区日本橋蛸殻町 2-6-8 日本橋 K S ビル 1F  
☎03-6231-0264  
営/12:00~20:00  
休/月曜  
<https://af-liquor.com/?mode=f103>



セラマ ガルガンテア2000 ¥15,400、アルヘイト カルトロジー2019 ¥4,675、ミヤルスト ルビコン2015 ¥4,653

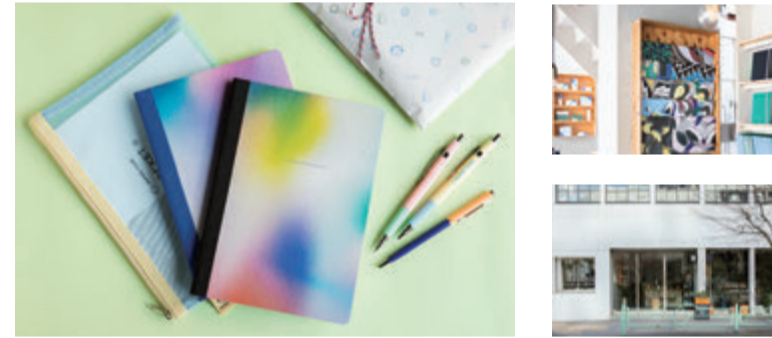
「ワイン通に贈っても恥ずかしくないものを選びたい!」。そんなときは蛸殻町にお店を構える南アフリカワイン専門店『a2 by af-liquor(アフリカー)』へGO! サステナブルなワイン造りが行われている南アフリカは、名だたる評論家やソムリエから高い評価を得ている注目の産地なんです。とはいえ、日本では知る人ぞ知る存在なので話題性は十分。ソムリエの資格を持つスタッフが、王道から超レアノまで予算に応じて紹介してくれるので知識がなくてもご安心を。



### 4 お洒落文具でパリ気分をお届け

#### パピエ ティグル

中央区日本橋浜町 3-10-4  
☎03-6875-0431  
営/12:00~19:00  
休/月曜・火曜  
<https://papiertigre.jp/>



メッシュポーチ (A5) ¥1,540、ノートブック (A5) ¥1,760、ボールペン ¥660

グラフィカルで遊び心たっぷり。それでいて実用性の高いフランス・パリ発のステーションナリーが大人気の『パピエ ティグル』では、入学や進学のお祝いにお筆とノートのセットを選んでみてはいかがでしょう。色や柄の豊富さはもちろん、中面のデザインにも凝っているので使う楽しみも存分に味わっていただけるはず。フレンチテイストのカラーリングが魅力のペンは書き心地も抜群! オリジナルのラッピングペーパー(有料)でラッピングすれば、さらに高見え効果あります。



特別な日のお祝いに、いつもお世話になっている方へのお礼に、心を込めて届ける贈り物。「何を選ぼうかいつも迷う」というアナタ! ここ浜町界隈には、歴史ある街ならではのモノやセンスを感じるアイテムなど、この場所だからこそ手に入るお店がたくさんあります。今回は、BRIDGE編集部が厳選したショップの中から、お客さまに人気の商品やお店のイチオシのアイテムをご紹介します。贈る相手の喜ぶ顔が想像できるギフトが勢揃いです。



お店の営業時間は、新型コロナウイルスの影響により変更になる可能性があります。詳しくは各店舗のホームページをご確認ください。お電話でもお問い合わせください。

### 6 贈る方への思いを束ねるオーダー制の花屋

#### ki

中央区日本橋浜町 3-10-1  
<https://www.florist-ki.com/>  
※オーダーはHP からご連絡をお願いいたします



花束 ¥3,000~

お誕生日や結婚祝いなど、「おめでとう!」を伝える定番の贈り物といえば花束。その花束をセンスよくあしらってくれるのがフローリスト百田佳代さんのアトリエ「ki(キ)」。「お相手の人柄などを伺いながら、アレンジのイメージを膨らませます」と百田さん。さまざまな花材でつくりだす色のグラデーションは心が和み美しさです。建築事務所の片隅にある小さなアトリエで花を眺めながら選ぶのもよし、メールで依頼するもよし。頼れる「街のお花屋さん」です。



### 7 ツウも喜ぶ欧州チーズが勢揃い

#### チーズ・オン ザ テーブル

中央区日本橋浜町 3-1-1 日本マイセラビル 1F  
☎03-5614-6609  
営/平日: 12:00~19:00  
土: 11:00~17:00  
休/日曜・祝祭日  
<https://www.cheeseclub.co.jp/>



オールド・アムステルダム(100g) ¥940、グリエール・プレミエクリュ(100g) ¥1,210、フリートリュフ(100g) ¥1,458、グリュー・ブル産クレム(125g) ¥1,026

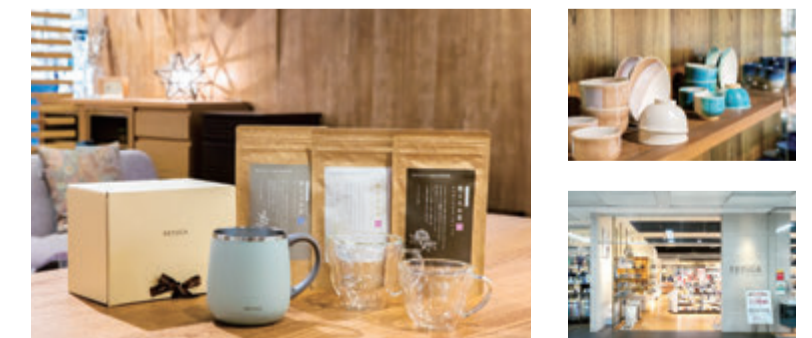
欧州チーズ専門店として知られる『チーズ・オン ザ テーブル』の本店があるのがここ浜町。店内にはフランス産ブリーチーズに黒トリュフのペーストをサンドした「ブリー・トリュフ」やワールドチーズアワードを3度受賞した「グリエール・プレミエクリュ」など、贈り物に最適な特別感あるチーズがずらり。また、知識にたけたチーズ・スタイリストの存在も心強い! それぞれのチーズに合う飲み物や料理レシピなどを聞きながら選ぶ、その過程も楽しめます。



### 8 雑貨から家具、アパレルまで。あらゆるシーンで活躍

#### KEYUCA

中央区日本橋箱崎町 42-1  
東京シティ・エターミナル 1F  
☎03-5643-7831  
営/平日: 11:30~19:30 休日: 11:00~19:00  
休/不定休  
<https://www.keyuca.com>



ポマステンレスマグ(400ml) ¥1,309、リプル ダブルウォールカップ(120ml) ¥1,529 (200ml) ¥1,749、整えるお茶 各 ¥685

「さすがが便利! いる!」。そんな言葉が返ってきそうない勝手のよいギフトが揃うのが「東京シティ・エターミナル」にある「KEYUCA(ケユカ)」。モノづくりの会社が立ち上げたブランドだけあり、商品はどれもこだわりがぎゅー。例えば、二層構造の「リプル ダブルウォールカップ」は保温効果や結露防止に優れ、浮遊感のある見た目を楽しむことも。KEYUCAのオリジナルティー「整えるお茶」を添えれば、リモートワーク続きの方へのプレゼントにうってつけ。



## 繋がる、いい街、いい仲間

ここ浜町には、地域で暮らす方々のために個人で活動している人も大勢います。その中のひとりが、ママと赤ちゃん向けのワークショップを開催している竹内佐世子さん。「ひとりでも多くのママにほっとやすらげるひとときを」と活動を続ける竹内さんの“気になる場所”は、浜町2丁目にある、「子どもの創造アトリエ artco(アートコ)」。



artco  
住谷 栄子さん

子どもの創造アトリエ「artco(アートコ)」講師、アートクリエイター、幼稚園教諭として勤務した後、グラフィックデザイナーに転職。(株)BOTAOでデザイナーとして働く傍らアートワークセラピストの活動を始める。2017年、同社内に子ども向けアート教室を立ち上げ、講師として活躍。

Blanket  
竹内 佐世子さん

Blanket 代表。自身の出産を機に2019年、浜町にて子育てを支援するBlanketを立ち上げる。活動拠点は、かつて自身が勤務していた会社があった日本橋浜町。ハマハウスにてママと赤ちゃん向けのワークショップを定期的で開催。横浜市在住。3歳と5歳の子どもと夫の4人家族。

——竹内さんは、住谷さんが講師を務めるアートコのどんなところが気になっていたのでしょうか。

竹内 絵を描いたり、モノを作ったりするだけでなく、光や水、氷など、自然のものを使って体いっぴりに表現するプログラムに魅力を感じました。うちの子どもたちも通わせてみたいなって(笑)。

住谷 アートコでは、上手に作る事が目的ではなく、触ったり、嗅いだり、観察したりしながら、感じるままに表現することや、どう表現するかを試行錯誤していくプロセスや気持ちを大切にしています。学校に通うようになったり、社会に出ると、他人の目を気にして主体性が失われがち。だからこそ、ここでは心のままに表現することで、想像力や自分らしく生きていく力を育んでもらいたいと考えています。

——ブランケットは立ち上げが2019年。当時から現在も、本業は別の仕事をされているんですよね。住谷さんも、以前は全く違う仕事をされていたか。

竹内 ブランケット立ち上げ当時、私は二人の男の子を育てながら、イベント会社で勤務をしていました。子育てはもちろん楽しいですが、やっぱり悩むことも多くて、きっと自分と同じような思いをしているママは多いはず…。だったら、自分の手でママの気持ちがラクになり、子どもと楽しく過ごせる場をつくれればいいんだと考えたんです。それで、育休明けに会社に直談判をして、社に併設されているカフェで知り合いの講師にお願いをし、ママ向けのワークショップを始めました。その場所が浜町だったんです。

住谷 お子さん二人を抱えながら働いて、さらにワークショップだなんて、素晴らしいバイタリティ！

竹内 その後、転職したタイミングでワークショップの会場をHama Houseに移し、現在は平日は仕事を、その合間に企画を考えて月に1回のペースでワークショップを実施しています。浜町に拠点を置いたのは、とても居心地のいいまちだったからです。

住谷 浜町、いいですよね。私は昔、幼稚園の先生をしていたのですが、もともと好きだった絵やグラフィックを描く仕事をしてみたくて、15年前に今の会社にデザイナーとして転職しました。ただ、子どもに関わる活動は続けたくて、アートワークセラピストの資格を取得し、プライベートで教室を開いていたんです。その話を耳にした社長が素晴らしい活動だから、会社の一事業としてやってみては？と。



竹内 浜町に会社を持つ社長さんは、皆さん理解がある！

住谷 たしかにそうですね(笑)。

——実際に浜町で活動をしてみていかがですか？

住谷 浜町公園や緑道など、自然が思っている以上に多く、アトリエで使う落ち葉など集めて活用しています。それと、住んでいる方たちがとても魅力的。子どもたちの送り迎えにいらっしゃるお母さん方と会話するのも楽しみなんです。



竹内 私も住谷さんと同意見です。お母さんたちもお互いに尊重し合っていて、他人と比べることをしませんよね。自分の芯をしっかり持っていてそれでいて周囲に寛容。その一方で、ワンオペ育児をされている方も多いため、ひと息ついてもらう時間や場は必要なのだと感じます。

住谷 私もお母さんたちから「大人向けのプログラムはありませんか？」とよく聞かれるんです。残念ながら、私にはやる余裕がなくて。今度からは、竹内さんのBlanketの活動をお伝えしますね。きっと救われるお母さんたち多いと思います。



——住谷さんのアートコと竹内さんのBlanketでよい相互作用が生まれそうですね。

竹内 そうなれば嬉しいです。同じ浜町で、たとえばお母さんはHama Houseで講座やワークショップを楽しんでもらい、その間、お子さんたちはアートコで思い切り発散する。そして、たまには私たちのワークショップで住谷さんが講師に来て頂けるとありがたいのですが…。

住谷 果たして私に務まるでしょうか!?それはそうと、竹内さんが活動拠点にされているHama Houseって素敵ですよね。一度、入ったことがあるのですが1階のカフェも天井が高く広くて、らせん階段を昇っていき屋上も気持ちよかったです。ああいう場所でイベントを行なってもいいですね。



竹内 ぜひ!私には人に教えられるものが何もないのですが、その代わりに、人々をつなげたり、アクションを起こすのは得意。そうした自分ができることで、お気に入りの浜町に貢献できたらと思っています。ちなみに、横浜在住なのですが、浜町でワークショップを開催する際は子どもと夫の家族4人で浜町入りするんです。私だけではなく、家族にとって地元とは違うもうひとつの居場所がここ浜町です。

住谷 もうひとつの居場所があるっていいですね。私はPRすることが苦手なので、竹内さんのような行動力のある方とつながれて嬉しいです。私も自分にできることでこのまちに関わりながら、楽しんでいきたいです。これからどうぞよろしくお願ひ致します。

竹内 こちらこそ、よろしくお願ひ致します。

子どもの創造アトリエ「artco(アートコ)」

中央区日本橋浜町2-9-1 sbt ビル202  
https://artco.work/access/

ママと赤ちゃんがちょっぴりラクになる  
親子で“いま”と一緒に楽しむ「Blanket(ブランケット)」  
https://www.instagram.com/blanket\_mama\_baby/

## (一社)日本橋浜町エリアマネジメントとは？

日本橋浜町エリアマネジメントは、日本橋浜町界隈をより魅力的なまちにしようと2020年4月に発足された団体。地元町会・商店会・企業・住民のみなさんと連携しながら、まちの交流促進・まちのプロモーション・まちの環境整備等の活動を行なっています。ここでは、その活動の一部をご紹介します！

(一社)日本橋浜町エリアマネジメントの公式HPでは、各プロジェクトの様子を詳しく紹介しています。イベントの開催情報は、公式オフィシャルLINEをご覧ください。



一般社団法人  
日本橋浜町エリアマネジメント事務局  
☎03-6661-7084

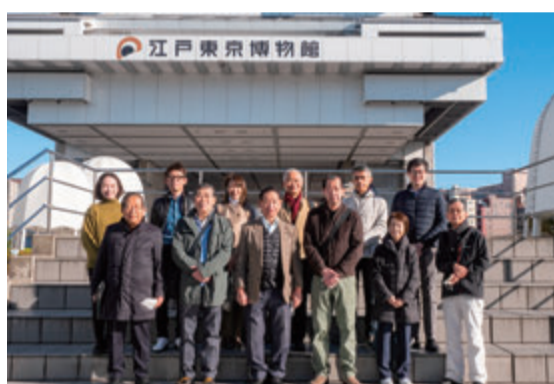


公式HP

オフィシャルLINE

11/28

第3回 浜町歴史勉強会  
ナウマンゾウの化石「浜町標本」について



浜町地域の歴史や文化を学び、街への愛着度を高めることを目的に実施している勉強会。この日は江戸東京博物館で行われていた企画展「ひきつがれる都市の記憶—江戸東京3万年史」に浜町標本が展示されているとことで、プロジェクトメンバーで見学に行きました。展示は、ナウマンゾウの下顎の化石のレプリカ1点のみでしたが、学芸員の方に発見当時のことを解説いただくなど、浜町標本についての知識を深めることができました。浜町標本をテーマにした勉強会はこれで終了しましたが、2022年以降も様々なテーマで勉強会やイベントを開催する予定です。  
画像提供：中央区民マガジン

12/26

ハマシアター



クリスマスムード漂う12月。浜町3丁目のオフィスビルスカイゲート1Fにある「KAWAJUN パブリックファンチャーショールーム」をお借りし、親子向けの映画鑑賞イベント「ハマシアター」を開催しました。当日は浜町界隈の親子連れを中心におよそ50名の方にご参加いただき、「ムーミン谷とウィンターワンダーランド」を鑑賞しました。大きなプロジェクターを前に、お子様はみんな真剣な表情。映画観賞後は、来場者皆さまにライフスタイルショップ「KEYUCA」のお菓子をプレゼント。思わぬクリスマスプレゼントに、お子様たちも笑顔を見せていました。

1/19

浜町きれいプロジェクト Vol.9



1月19日、今年初となる「浜町きれいプロジェクト」を実施しました。朝から冷たい風が吹き、本格的な寒さを感じる日ではありましたが、近隣の住民・ワーカーの方を中心に78名の方にご参加いただきました。この日はトルナーレ広場に集まり、浜町川緑道沿いのゴミ拾いを実施。驚いたのはそのゴミの量!木の影や草の垣根に缶や傘など大量のゴミが捨てられており、これまで一番多いゴミの量が集まったんです。浜町川緑道は今後も定期的に清掃を行い、可能な限りきれいな状態を保てるよう環境整備を続けていきます。

五木ひろし劇場

こんな時代だからこそ届けたい歌があるー。  
昭和を彩った名曲とともに贈りする五木劇場、ここに開幕!  
出演 五木ひろし  
市川由紀乃  
朝花美穂 辰巳ゆうと 新浜レオン ベイビープー(50音順)

明治座  
中央区日本橋浜町2-31-1  
☎03-3666-6666 (明治座チケットセンター)  
※営業時間 10:00~17:00  
https://www.meijiza.co.jp/



浜町きれいプロジェクト

2ヶ月に1回開催している、まちのクリーン活動。トンゴヤゴミ袋、軍手も全て運営事務局が用意するので、手ぶらでの参加が可能。住民・ワーカーの垣根を超えて、毎回たくさんの方にご参加いただいています。お一人で来られる方も多いため、気になる方はぜひご参加ください。  
参加費:無料



一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント事務局  
中央区日本橋浜町3-10-6  
☎03-6661-7084  
※開催については、HAMACHO.JPをご確認ください

※各種イベントは新型コロナウイルスの影響により内容変更場合があります。詳細は各公式サイトをご確認ください。

2022年5月13日(金)~5月22日(日)  
12:00/17:00

お花見アフタヌーンティー

満開のさくらとウグイスのチョコレート細工でお花見はいかがですか。さくらの香りのスイーツやセイボリーに白玉や抹茶など和の趣を満喫いただけます。  
料金: ¥4,840(税込・サービス料込み)  
※写真は2名様分

ロイヤルパークホテル1階ロビーラウンジフォンテーン  
中央区日本橋筋2-1-1  
☎03-5641-3600  
(レストラン予約専用ダイヤル 9:00~19:00)

4月1日(金)~4月30日(土)  
提供時間:11:00~17:00



4月も日本の手しごとを楽しめる展覧会を多数開催

ギャラリー&セレクトショップの「ヒナナオト」では、4月も日本の手仕事を楽しめる様々な展覧会を開催します。ぜひ足を運んでみてください。  
4/2(土)~4/10(日) - 菊田佳代 ガラス/水村真由子 木工/古谷朱里 陶磁  
4/15(金)~4/17(日) - 自由学園明日館 大野七実 陶  
4/19(火)~4/24(日) - 大野七実 陶  
4/30(土)~5/12(木) - am 帆布バッグ/すずきみき 洋服

ヒナナオト  
東京都中央区日本橋浜町3-16-7スプラウト  
日本橋浜町ビル 1F  
☎03-5649-8048  
https://musubuniwa.jp/

BRIDGEのお問合せ先は、HAMACHO.JP WEB サイトまで。  
その他、浜町をもっと知ってもっと楽しめるコンテンツも盛りだくさん。

